

「生徒信条」

- ◇心身の練磨 ◇真理の探求
- ◇勤労の愛好 ◇情操の陶冶

令和7年3月10日 文責 村田

令和6年度（しめぐり）

いよいよ今年度も終わりの時が迫ってきました。どの学年も、有終の美を飾るべく、残りの時間でどんなことをやらなければならないのかを確認し、目標を共有し、取組を進めています。

3年生 卒業記念植樹

3月6日（木）、卒業を迎える104名が、グラウンド西側の藤棚の両側に藤の苗木を植樹してくれました。

植樹式で松本蒼甫さんが「記念樹を植える機会が得られたこと、令和6年度卒業生という名前を残せることの喜びや、学校や親、先生への感謝の気持ちをもちながら、残り少ない学校生活を悔いのないように過ごそう」と話してくれました。

藤の木が花を咲かせるのには3年くらいはかかるようです。大事に育てていきたいと思います。

3年生の皆さん、湖西中学校で様々な経験をすることでできたかけがえのない思い出を、卒業してから何年経たっても、藤の花を見るたびに思い出してもらえるといいなと思います。

大学生や地域の仕事人の方々との座談会を通して、これまでよりも、自分の将来やこれから生き方について、深く考えるきっかけになったと思います。

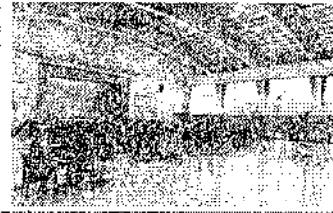


卒業を前に（式会式練習）

3月7日（金）午後、3年生を送る会がありました。新執行部が担う大きな生徒会行事としては初めての活動です。進行や挨拶にも緊張感があふれていましたが、内容の工夫に、3年生の盛り上げやノリのよさもあり、とても温かい雰囲気に体育館が包まれました。

むくげの花の会の方々は、これまで3年生がいろいろとボランティアや地域活動などに関わってくれたお礼と、卒業のお祝いの意味を込めて、手作りパンをプレゼントしてくださいました。また、地元の企業や子ども食堂に関わっておられる企業からもお祝いをいただきました。本当にありがとうございます。

3年生は、県立入試の翌日から、卒業式に向けて、式練習が続いています。練習とはいって、ピーンと張りつめた緊張感が漂い、返事も動きも素晴らしいです。なかでも、式歌合唱は、本当に素晴らしい仕上がりになっています。このメンバーで歌う最後の機会です。周りのみんなへの感謝の気持ちを込めて、この3年間の集大成となる最高の卒業式にします。

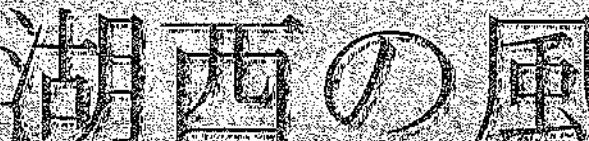


1年生マイライフ～生き方学習～発表会

1年生は、「マイライフ～生き方学習～」に取り組みました。その目的は、<地域の仕事人や大学生との交流から、働くことの意義や職業観、生き方について学ぶ><学んだことをもとに自分の生き方について考える><将来に向けて今自分がやるべきことを確認する>ことなどです。

3月4日（火）に、5名の講師の方を招き、座談会を行い、6日（木）に、保護者の方々にも参観いただく中で、学習発表会を行いました。

1年生は、仕事の苦労や喜び、今後の目標や中学生へのメッセージなど、座談会で学んだことを、工夫を凝らしたプレゼンテーションにまとめ



「生徒信条」

- ◆心身の鍛磨 ◆真理の探求
- ◆勤労の愛好 ◆情操の陶冶

令和7年3月21日 文責 村田

「年間振り返り会」を行いました

「心豊かで、たくましく生きる生徒の育成」という学校教育目標達成に向け、今年度は、「地域のひと・もの・こととの出会い」を通して、多様な学びや体験を充実させようと取り組んできました。また、各教科・領域等の学習において、非認知能力を高める取組を推進してきました。

学年により多少の違いはあるものの、全体として、相手のことを大切にして聴くこと、周りとつながり協働すること、新しいことに挑戦しようとする意欲、なにくそと負けん気を振り絞り踏ん張る強さなど、非認知能力という数字では表すことはできない力ですが、着実に高めることができてきているように思います。ひいては、それが学校教育目標の具現化につながっているものと考えます。

保護者の皆さまには、日頃から、本校教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。次年度は、PTAからこせいサポートーズ（こせサボ）に変わることになります。これまで以上に学校を開き、保護者・地域の皆さまに学校に足を運んでいただき、子どもたちの姿や学びの様子を見ていただきたいと考えています。

1年間、どうもありがとうございました。令和7年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

「生徒会活動」小国さん

3月17日(月)、今年度も新旭地域住民自治協議会さまの全面バックアップを受け、夢授業を実施することができました。

「注文を間違える料理店」「deleteC」「肩書きのない名刺」「Be Supporters」等、やわらかい発想と行動力で、

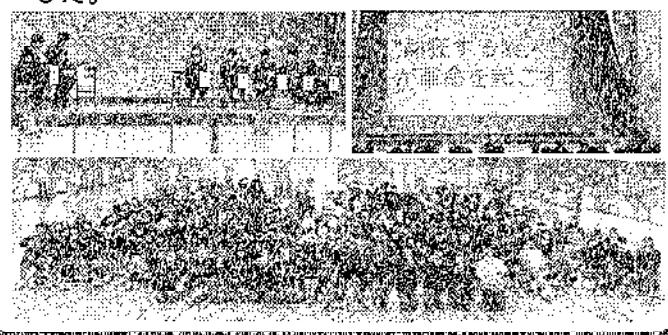
どんどんつながりを広げ、様々な活動を進めておられる小国さんの言葉は、生徒たちにも、私たち大人にも、「自分にもできることがある!」「実現するかもしれない!」と元気や勇気をいただけるものだったよう思います。

第2部では、小国さんと中学生の公開対話を行いました。生徒会執行部の活動や悩み事等に対する夢のあるアドバイスは、今後の活動への大きな

ヒントになると思います。アドバイスを生かした今後の活動が楽しみです。

【生徒の感想より 抜粋】

- ◆素人でも心を熱くして取り組めば何でもできるということがわかりました。小さなことから始めて、夢に向かって努力していきたいなと思いました。
- ◆新しい考え方を得ることができました。“熱狂している素人”は革命を起こすことができるという言葉が印象に残っています。ものごとをプラスに捉え、たくさんの経験や知識から結び付ける力や新しいことに対処する力を身に付けて、固定概念にとらわれず、想像力を豊かにできるようになりたいです。
- ◆『くらいをあかるく、おもいをかるく、かたいをやわらかくする。』という言葉が印象に残りました。自分がやってみたいと思うことを人に話す、自分の考えに自信をもちたいと思いました。
- ◆将来の夢について、自分で自分の考えを否定することが多かったけど、“エソラゴト”を描いてみて、大きな夢でも達成できそうにないと思う夢でも目指してみようと思います。
- ◆自分は今まで、チャレンジが失敗した時のリスクを恐れ、現状維持を強く望んでいたことで、してみたいと思うことがあっても、一切手を付けることがなく、変化のない日々を暮らしていました。でも、今日の授業を通して、少しでもチャレンジすることに對しての勇気がわき、積極的にチャレンジしていくと思いました。
- ◆“エソラゴト”この言葉を今日初めて耳にしました。こんな風になりたい、こんな風にしたい、その考えは山ほどあります。でも、いつも現実にならないと否定していました。でも、話を聴いて、自分にできることは何かあるし、自分にしかできないことがあると思いました。だから、いっぱい想像して、少しづつ実現していきたいです。
- ◆自信と意志をもって行動することの大切さを学びました。何も知らない人が熱狂することで見えてくること、できることがあることを学ぶことができて、とても良い機会になりました。生徒会の運営についても参考になるアドバイスをいただけ、光榮でした。



第1回「こせサポカフェ」開催

来年度から湖西中学校PTAは「こせサポ」(こせいサポートーズ)に変わります。

2月21日(金)に、現PTA執行部、学校運営協議会委員、むくげの花の会、新旭地域住民自治協議会などそれぞれの関係者の方々がお集まりくださいり、名前や4月からの運営、できるとよい活動などを考えました。

協議の結果、保護者全員がサポーターで、名前は『こせサポ』に、方針は「子どもたちの活動をサポートするとともに、保護者も楽しめる活動に。そして、地域の活性化へ」となりました。

そして、来年度から本格スタートするまでに、一度「こせサポカフェ」を開き、保護者や地域の方と生徒が交流し、みんなが楽しめる時間をつくれないかやってみようとなりました。それが、下の写真です。

3月14日(金)の昼休み、会場となった図書室には、生徒たちが大勢集まり、学年も学級も男子も女子も入り混じって、地域の大人や先生方と、輪になって、ワイワイ話したり、カードゲームを楽しんだりしました。

参加した生徒は、「とても楽しかった」「もっとこんな機会がほしい」「来年と言わず来週もしたい」など、昼休みの楽しい居場所として、“こせサポカフェ”を期待してくれている様子でした。

4月以降は、行事の協力や環境整備作業のほか、カフェや学而事人室の利用、リユース活動、部活動支援などをすすめられればと思っています。保護者・地域の皆さん、4月からの「こせサポ」をどうぞよろしくお願ひいたします。



高島高校の先生による出前授業を受けました

3月19日(水)に、安曇川高校での体験授業に続き、2年生が高島高校の先生による出前授業(国語・理科)と学校の説明をしてもらいました。

国語の授業は「古文」で、先生と先輩が範読をしてくださいました。難しい読みの部分には、読み方をメモしたりしながら聞き、その後中学生がペアで読みの練習をしました。また、グループで会話のやり取りを想像する場面では、標準語ではなく、高島弁でどう表現するかを活発に意見交流

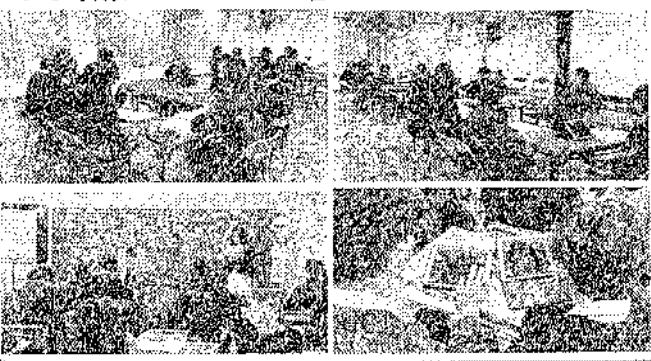
する姿が見られました。

理科の授業は、「フッ素の特性や働き」について学んだあと、クイズ形式の問題に取り組みました。説明を思い出しながら、早押しクイズに挑戦しました。ゲーム感覚の画面に2年生はぐいぐい引き込まれていました。

学校の説明では、先生から説明を受けた後、先輩を囲んでの座談会になりました。先輩方はそれぞれ進んだ類型(コース)が違い、経験されていることも違うので、4名の先輩から様々な情報を聞かせていただき、高校生活や高島高校の類型の違い等も理解できたのではないかと思います。

5名の高3の先輩方の素敵な姿に、中学生が自分の将来への期待を抱き、また、高校の先生方の楽しく魅力的な授業を受けられ、大変有意義な進路学習となりました。

高校の先生方は、2年生全体の学びに向かう姿勢に感心しておられ、その姿勢を大切に、これからも頑張ってほしいと言っておられました。



今月の行事・4月の予定

【変更の場合があります】

日	曜	
6	日	さくら祭り【吹奏楽部出演・ボランティア参加】
7	月	
8	火	新任式・始業式・入学式準備 入学式(午後)
9	水	給食開始、発育測定
10	木	むくげの花の会、学校運営協議会
11	金	1年部活見学
12	土	
13	日	
14	月	避難訓練
15	火	1年部活動仮入部
16	水	
17	木	全国学力学習状況調査 1年部活動仮入部
18	金	学校開放日(学習参観)
19	土	
20	日	3年登校日
21	月	3年修学旅行【沖縄】
22	火	
23	水	▼
24	木	3年振替休日
25	金	
26	土	
27	日	駅前ふれあい食堂
28	月	
29	火	昭和の日
30	水	